

「統計調査の民間開放・市場化テストに関する研究会」報告書の構成について
(素案)

- 1 統計局所管の指定統計調査の民間開放の推進について
 - (1) 統計局所管の指定統計調査について
 - 統計局が実施する指定統計調査の意義、特徴
 - 調査実施(実査)に係る業務の態様
 - 実査に係る業務効率化の必要性
 - (2) 民間開放の意義
 - 政府全体を通じた民間開放への取組
 - 実査に係る業務について民間開放を推進する意義について

- 2 検討の方向性について
 - (1) 民間開放において留意すべき事項
 - 正確性、信頼性の確保
 - 調査対象となる国民・企業等の秘密保護
 - (2) 試験調査等による実証的な検討の実施
 - (3) 民間事業者の状況
 - (4) 地方公共団体に実査を委託している調査についての考え方
 - (5) 業務内容等を固めた上での検討を要する統計調査

- 3 試験調査等の結果について
 - (1) 科学技術研究調査に係る意識調査の結果及び分析
 - (2) 試験調査の結果及び分析
 - (3) 民間事業者に委託する際の課題について

- 4 科学技術研究調査の民間開放
 - (1) 考え方
 - (2) 取組内容

- 5 地方公共団体に実査を委託している調査の民間開放に係る環境整備
(試験調査の分析結果から導き出された課題に対応)
 - (1) 環境整備として必要な措置の概要等
 - (2) 民間開放を行う際の「基準・条件」の考え方
 - (3) 「基準・条件」として求められる内容
 - 入札内容について
 - 契約内容について
 - 監督・モニタリングについて
 - 調査の性質に応じた留意点

- 6 その他